

新しい生活様式の中での
練習再開ガイドライン

愛知県ソフトバレーボール連盟 指導普及委員会

Ver.2020.6.2

緊急事態宣言が解除されましたが、依然として新型コロナウイルスの感染に対応している薬とワクチンがありません。

私たちは、練習を再開する上で、ソフトバレーボールが3蜜の状態になりやすく、感染リスクがある競技であるということを認識する必要があります。

このガイドラインは、可能な範囲で感染リスクを低減し、感染の第2波、第3波を呼び込まないため、皆さんとともに練習時に実施する内容をまとめたものです。

行政・上部団体等からの体育館の利用条件、競技上の注意事項等を遵守したうえで、適切に運用してください。

■基本方針

救急・医療崩壊を防ぎ、
仲間・家族の命を守る



1. 感染防止のための注意事項と参加者への周知
2. 注意事項の遵守状況の確認
3. 感染発生時に備えた参加者の把握・記録の保存
4. 感染発生時の対応方針の作成

■チェックリスト

1. 感染防止のための注意事項 と参加者への周知

①参加者の健康状態などの確認

- 発熱、咳、のど・頭痛などの症状がないこと
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないこと
- 過去14日以内に観察期間を必要とされている国（地域）などからの帰国者と濃厚接触がないこと

②マスクの持参・着用

- コート外ではマスクを着用し、人と人の間隔を2m以上あけること * 会話は最小限とすること

③競技環境の留意点

- 競技場の換気を実施すること（扉・窓を全開、空調強化）
- コート間を広く設営すること（⑤参照）
- 使用ボール、点字板などを消毒すること（プレー開始時）

④手指の消毒

- トイレ・更衣室等の施設利用後は手洗いを実施すること
- プレー前にアルコール等による手指の消毒を実施すること
* 消毒用のアルコール等を準備する

- プレーヤー間の**近接プレー**を出来るだけしないこと
* 当面は**以下を禁止**することが望ましい

- ①インプレー中のプレーヤーの前後・左右の入れ替わり
- ②ネット上端より完全に高い位置でのアタックヒット
- ③ブロック

2. 注意事項の遵守状況の確認

- 責任者は**注意事項が遵守されているかを逐次確認**して、必要に応じて注意を行う。注意に従っていただけない方には競技場内から退去していただく。

3. 感染発生時に備えた参加者の把握・記録の保存

- 参加者は**感染発生時に連絡がとれる会員に限定**すること
* 感染発生時の対応の遅れを少しでも減らすため、**行政区域を越えたビジターでの参加を不可**とする
- 参加者の**名前・住所・電話番号**〈昼間に連絡がとれるもの〉を記録すること
- 記録は**1か月間保存**

4. 感染発生時の対応

- 参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、関係機関の指示に基づき、速やかに**濃厚接触者リスト**を提出すること

次ページの
「健康状態の確認リスト」の
すべての項目を満足する会員を
練習の参加者として受け入れる

■健康状態の確認リスト

■今日の体温

37度5分以下であること

*37度5分以下でも発熱症状がある方は、参加を控えること

■今日、2週間以内の健康状態

平熱を超える発熱はない

咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状はない

だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)はない

嗅覚や味覚の異常はない

体が重く感じる、疲れやすい等はない

新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触はない

同居家族や身近な知人に感染が疑われる方はいない

過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触はない